

実施計画事業名		福祉活動拠点整備事業			評価対象年度	平成 22 年度			
評価担当部署		生活福祉部社会福祉課			課長(主幹)名	熊谷 悦子			
総合計画体系	分野	2	保健・医療・福祉						
	政策	3	支え合いだれもが安心して暮らせるまちづくり						
	施策	1	地域の助け合いによる福祉を推進します						
	関連施策								
現状と課題	<p>・老人福祉・児童福祉・障害者福祉・地域交流の複合施設(1階…老人福祉センター、2階…学童保育所、児童館、3階…つどいの広場)であるため、北地区における地域福祉活動拠点としての意味あいをもつ施設です。また、3階会議室と4階大ホールは貸館を行っており、福祉団体等を中心に、会議や各種行事に使用されています。</p> <p>・昭和50年開設の施設であるため、老朽化が進み修繕料が増加している現状です。</p>								
目的	福祉団体やボランティアサークル等の活動を行うための場を提供することにより、活動が活発に行われ、地域の福祉が向上する								
5ヶ年展開の	<p>指定管理者に施設の管理運営を委託することによって、自主事業を含めて地域福祉活動拠点として市民福祉の向上に努める。地域福祉活動の拠点として広くPRし、施設の有効活用と利用の活発化を図っていく。</p> <p>一方、施設の老朽化により今後大規模な補修が予想される、特にボイラーが全面取替となる場合は1階部分の老人福祉センター内の浴室と近隣にある公衆浴場との関係や、福祉活動の拠点の場としてのセンターのあり方を関係団体等との調整が必要となり、協議を開始する。</p>								
成果指標	名称		単位			21年度	22年度	25年度	
	利用者数		人		目標	39,300	39,300	39,300	
	説明	1年間に総合福祉センターを利用した人の合計				実績	34,347	39,408	
活動指標	名称		単位			21年度	22年度	25年度	
	開館日数		日		目標	320	320	320	
	説明	総合福祉センターを開館した日数				実績	313	309	
	大ホール利用件数		件		目標	125	130	130	
	説明	4階大ホールを利用された件数(使用申請件数)				実績	137	145	
	会議室利用件数		件		目標	130	130	130	
	説明	3階会議室が利用された件数(使用申請件数)				実績	124	92	
				目標	-	-	-		
				実績					
事業費の実績		単位	21年度 (決算)	22年度 (評価年度決算見込)	23年度 (予算)	備考			
	直接事業費(A)		千円	46,312	17,689	17,761			
	国庫支出金		千円	0	0	0			
	道支出金		千円	0	0	0			
	起債		千円	0	0	0			
	その他		千円	755	603	685			
	一般財源		千円	45,557	17,086	17,076			
	この事業にかかる職員数		人/年	0.26	0.20	0.20			
人件費(B)		千円	1,801	1,358	1,358				
計(A+B)		千円	48,113	19,047	19,119				
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化								

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	a a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総合評価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 昨年度実施した設備等の改修により、冬季間の暖房機能は一定程度確保されたが、センター内にある児童施設等が今後も利用することから、福祉活動の拠点施設としての整備が必要である。

【2次評価】

成 果	a	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総合評価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 今後の施設のあり方について検討する必要がある。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--